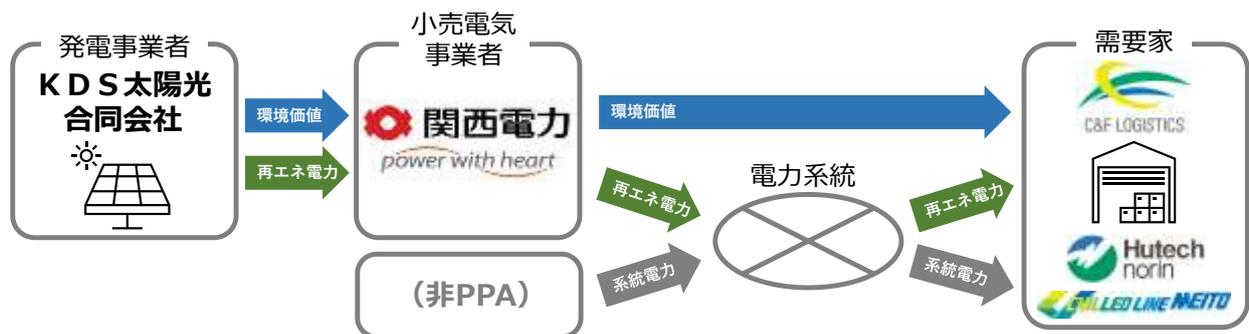


2024年3月26日
株式会社 C&F ロジホールディングス

オフサイトコーポレート PPA を活用し再生可能エネルギー由来の電力を導入 ～年間約2,320tのCO2排出量を削減し、環境負荷を軽減～

株式会社 C&F ロジホールディングス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長執行役員:綾 宏将)は、KDS 太陽光合同会社(本社:東京都港区、職務執行者:岡田育大)と、関西電力株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:森 望)との間で、コーポレート PPA 契約を締結し、同社の主要な事業会社である株式会社ヒューテックノオリン(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:安喰 徹)および名糖運輸株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:矢田市郎)の関東地区12の拠点に対して、3月より順次太陽光発電由来の再生可能エネルギー電力の利用を開始したことをお知らせいたします。

【本取り組みのスキーム図】



コーポレート PPA(Power Purchase Agreement: 電力購入契約)とは、需要家と発電事業者が、小売電気事業者を介して、長期に亘り固定価格で再生可能エネルギー電力の購入契約を結ぶ電力供給・調達方法です。またオフサイト型とは、電力を使用する場所から離れたところに各需要家向けの太陽光発電設備が設置されることをいいます。

今回は、関西電力が共同出資する KDS 太陽光合同会社が発電事業者となり、新たに設置した太陽光発電設備によって発電し、小売電気事業者である関西電力株式会社を介して、C&F ロジホールディングスグループの各拠点へ再生可能エネルギー電力が供給されます。当社グループとしてコーポレート PPA 契約は初めての試みであります。

供給された再生可能エネルギー電力は、株式会社ヒューテックノオリンと名糖運輸株式会社の関東地区に所在する12拠点(主に冷凍温度帯の冷蔵倉庫)にて利用いたします。その使用量の合計は年間約5,076MWh となり、該当する12拠点で使用する総電力量の約11%に相当します。

またこの取り組みにより、年間約2,320tのCO2が削減されると考えております。これは当社グループのスコープ2GHG排出量(2022年度)の約4%に当たり、当社グループの目標である2030年度までにCO2排出量38%削減(2021年度比)に貢献するものと期待しております。

今後も「新たなコールドチェーンのニーズをつなぐ持続可能な低温物流の実現」に向け取り組んでまいります。

以上

概要

発	電	KDS 太陽光合同会社	
小	売	関西電力株式会社	
需	要	株式会社 C&F ロジホールディングス	
需	要	株式会社ヒューテックノオリンおよび名糖運輸株式会社の関東地区12拠点	
供	給	電力	5,076MWh/年
想	定	CO2 削減量	約2,320t-CO2
SDGs への貢献		 	

ご参考

<株式会社 C&F ロジホールディングス 概要>

URL: <https://www.cflogi.co.jp/>

本社: 東京都新宿区若松町33-8

代表者: 代表取締役 社長執行役員 綾 宏将

設立: 2015年10月 資本金: 4,000百万円

株式市場: 東京証券取引所プライム市場(証券コード:9099)

売上高: 113,350 百万円(2023 年3月期 連結)

経常利益: 4,935 百万円(2023 年3月期 連結)

従業員数: 5,916 名(2023 年3月末時点 連結)

事業内容: 貨物運送事業、倉庫事業等を行う子会社およびグループ会社の経営管理ならびにこれに関連する事業

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 C&F ロジホールディングス 広報 IR 部

Tel: 03-5291-8100(代) e-mail: cf-ir@cflogi.co.jp